

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

長岡市長 磯田 達伸

市町村名 (市町村コード)	長岡市 (152021)
地域名 (地域内農業集落名)	山古志 (下村、梶金、間内平、桂谷、向田、山中、寺野、種芋原、小松倉、菖蒲、大久保、大内、池谷、中野、虫亀、檜木、二丁野、木籠、油夫)
協議の結果を取りまとめた年月日	令和6年7月3日 (第1回)

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

注2:「協議の結果を取りまとめた年月日」欄には、取りまとめが行われた協議の回数を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域農業の現状及び課題

当該地域においては、自給農家、兼業農家が主で、認定農業者は地域全体で3名。耕作地のほとんどが急傾斜地であり、農地の形状が不整形な中山間地域である。主たる作目は、水稲であり、認定農業者で肉用牛の飼育者がいる。地域の農地は、中越大震災の影響等もあり、実際の農地台帳との整合が取れない。中山間直払集落協定(10割単価)が7つ(種芋原、池谷、小松倉、大久保、油夫、竹沢、虫亀)存在し、各協定で対策を講じているが、農地の3/4以上が60代以上の耕作者が占めており、次期対策への取組みも課題。地域自体、過疎傾向にあり、地域の農地で農業収益をあげることは難しく、後継者確保は苦慮している。

(2) 地域における農業の将来の在り方

集落協定が存在する集落においては、集落戦略の話し合いにおいて、継続的に地域農業の在り方を検討していく。
虫亀・多目的営農組合では、長岡野菜の一つでもあるかぐらなんばんを出荷している。今後も地域の特産品として守っていく。

2 農業上の利用が行われる農用地等の区域

(1) 地域の概要

※人農地プランに記載の面積

区域内の農用地等面積	119.71 ha
うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	119.71 ha
(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	ha

(2) 農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

農振農用地域及び中山間集落協定の対象農地を農業上の利用が行われる農用地とする。

注: 区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

3 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用を図るために必要な事項

(1)農用地の集積、集約化の方針
山古志営農組合、歩夢南平、という二つの任意の生産組合があり、各集落の集落協定に参加している。山古志営農組合は、組合名で出荷し、歩夢南平は、個人単位で出荷している。今後も中山間集落協定の話し合いにより、リタイア農家の調整を行う。
(2)農地中間管理機構の活用方針
(3)基盤整備事業への取組方針
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針
条件が悪い農地が多く、後継者がほぼいない状況。継続困難な農地が生じた場合には、協定内で耕作者を探すなどの対策を講じる。また、地域おこし協力隊の活用も検討する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組方針】

①虫亀集落・・・ハクビシン、イノシシ、クマなどが人家近くの畑地などに発生している事例があり、頻度が高い箇所においては、有志の会で伐採・草刈りを始める。
池谷集落・・・猪被害が多く発生していることから、市補助金を活用して電気柵を設置。
種芋原集落・・・サルが出るため、畑の電気柵を設置。
⑦農業生産活動の後継者がいない農地については、養鯉池等への変更も慎重に検討する。
種芋原・・・能登半島沖地震を機に水が止まってしまった(流れが変わってしまった)農地があり、春以降も水が止まっている場合は、維持管理予定。農道の草刈りも(人手不足もあり)厳しくなっているため、主として除草剤散布で対応。